

【日本語訳】

## 私と韓国語

こんにちは。私は仙台育英学園から来た石黒と申します。

私が中学生2年生の時友達に勧められてk-popを聴き始めました。また、私はk-popを聴き始めると同時に韓国ドラマも見始めました。でも、当時こんにちはとありがとうしか韓国語を知らなかった私は、歌詞の内容もドラマの内容も日本語字幕なしでは理解することができませんでした。私は字幕なしでも韓国語を理解できるようになりたいと、その時から独学で韓国語の勉強を始めました。どの国の言語においても共通することですが、文字を読めるようにならなければ始まらないと思いハングルから勉強しました。日本人の私にとって、ハングルは初めてみる文字だったので「なんだこの暗号みたいなのは」と最初は思いました。ですがハングルの仕組みが分かるようになると最初は暗号だった文字が読めるようになりました。言葉の意味がわからなくても文字が読めるようになったことは私に大きな達成感と喜びを感じさせてくれました。また同時に、韓国語を本格的に学びたいと思うようになりました。そして私は韓国語の授業を受けられる今の高校に入学しました。高校に入学し、授業が始まってから1ヶ月ほどした時に今まで勉強してきた韓国語を使って韓国の留学生に話しかけました。その子は日本語がとても上手で私が日本人と分かる日本語で話してくれました。私はその子と友達になりました。ですが日本語でずっと話しているだけでは韓国語を理解できるようにはならないし、その子と韓国語で会話もできるようになりたいと、もっと勉強しました。例えば、家での独り言を全て韓国語にしたり、その子と話す時に知っている単語は韓国語で話したりしました。また、わからない単語や熟語は調べたり聞いたりしました。新しい単語を1つでも覚えて使い、それが通じるたびに嬉しくなりました。会話と勉強を続けたことで今は日常会話程度ならできるようになりました。

私は自分が韓国語に毎日関わっていた中で、変化した事が2つあります。1つ目は、性格です。私は元々このように人前で何かをしたりすることが苦手で、自分に自信が持てないネガティブ人間でした。ですが、韓国語という外国語を完璧ではなくても話せるようになったことで自分に自信を持てるようになり、その結果今、ここで話せるようになれました。

2つ目は夢です。私は中学生までは看護師になることが夢でした。ですが韓国語に毎日関わっていく中で、将来は韓国語を使う仕事がしたいと思うようになりました。

韓国語を勉強したことで、新しい人とのつながりができたり、自分のやりたいと思えることを見つけられたり、ネガティブだった私がポジティブに変われたりと自分にとっていいことが沢山ありました。韓国語は私の人生をこんなにも豊かにして、楽しいものにしてくれました。私はこれからもずっと韓国語を勉強して、韓国語に関わり続けたいと思っています。